



地域の医療・保健・介護・福祉の方とともに、皆様の健康をお守りします

Face to Face,

Heart to Heart

富山市今泉北部町2-1 / Tel: 076 (422) 1112代 <http://www.tch.toyama.toyama.jp/> / 発行日 2019年4月



病院長挨拶

富山市病院事業管理者、富山市民病院院長
石田 陽一

新しい年度の始まりにあたりご挨拶させていただきます。

本年4月1日に富山市立富山まちなか病院が開院しました。これに伴い病院の組織は、富山市民病院と富山まちなか病院の二つを管理する富山市病院事業局に再編成され、私は新たに富山市病院事業管理者に就任するとともに富山市民病院長の職も継続して兼務することになりました。

これまでの富山市民病院は急性期・高度急性期の入院医療、二次輪番の救急医療、専門性の高い外来医療および災害医療を役割として運営してきました。一方で富山まちなか病院は富山市の地域包括ケアを推進する目的で開院しました。回復期の入院医療、在宅療養支援などのプライマリーケアの救急医療、かかりつけ医としての外来医療および市民の健康増進がその主な機能になり、両病院の連携がキーになると考えています。

地域の医療機関や施設との連携はこれまでと大きく変わることはありませんが、「大きな病院へ紹介するほどでもないが」と迷われる患者さんは、まちなか病院へご紹介いただいて、予想外に重症な時には市民病院へ転送することもスムーズにできるようになりました。

新しい元号も「令和」と定まり新しい時代への期待が高まっていますが、ちょうどこのようなタイミングで新しい体制が始まるのは我々の医療提供の大きな変革を後押ししてくれているように感じます。皆さまのご期待に沿えるように職員一同頑張りますので、ご支援のほど宜しくお願いいたします。

2019年4月

1. 地域連携症例検討会

日時：5月14日（火）19：00～20：15 場所：当院3階 講堂

※前回の耳鼻いんこう科・頭頸部外科のミニレクチャー「嚥下障害の診断と治療」で動画再生できず誠に申し訳ありませんでした。今回、動画のレクチャーを再度開催いたします。是非ご参加くださいますようよろしくお願いいたします。

1) 症例検討（2例）

①『手掌多汗症に対する胸部交感神経の亜切断術』 呼吸器外科 山本 優、土岐 善紀

②『不正性器出血を契機に診断された卵巣腫瘍の1例』

産婦人科 三輪 正彦、古田 惇、大田 悟、長谷川 徹、齋藤 真実

2) ミニレクチャー：「Dual Enagy CTについて」

放射線診断科 遠山 純

予告

平成31年度 富山市民病院 地域連携の会 講演会・懇親会のご案内

先月号にもお知らせいたしました。下記の予定で地域連携の会 講演会・懇親会を開催いたします。地域の先生方と当院の医師との意見交換を身近に行える一年に一度の機会として、職員一同楽しみにしております。登録医の先生方には別途ご案内いたしますが、是非お越しいただきますようよろしくお願いいたします。

日時：6月19日（水） 19：00～

場所：ANAクラウンプラザホテル 富山

内容：①講演会「大腸がんの手術～今とこれから～」

消化器外科部長 寺田 逸郎

②懇親会

2. 内科CPC

日時：5月14日（火） 17：30～

場所：医局カンファレンス室

3. 緩和医療部会学習会

日時：5月23日（木） 17：45～19：00

場所：講堂

○テーマ：特別企画「緩和ケアについて（仮題）」

○講師：緩和ケア内科医師

緩和ケア内科看護師

4. NST学習会

日時：5月27日（月） 17：30～19：00

場所：講堂

○テーマ：消化器解剖生理、栄養療法の選択

○講師：医師 藤村 隆



5. 褥瘡対策学習会

日時：5月31日（金） 17：30～18：00

場所：301会議室（旧 集団指導室）

○テーマ：褥瘡の定義・褥瘡の評価

○講師：皮膚科医師 野村 佳弘

6. 看護研修

※予約申込みが必要です。ふれあい地域医療センターへご連絡ください。（TEL 076-422-1112 代表 内線2989）

《衛星研修S-QUE Eナース》

○テーマ：呼吸管理シリーズ 急増する誤嚥性肺炎を防ぐためのケア

視聴期間：5月8日～5月31日

○テーマ：古くて新しい酸素療法の基礎知識、その酸素流して大丈夫？

視聴期間：5月21日～6月14日

《衛星研修S-QUE 新特別企画》

○テーマ：病院看護職のための診療報酬UP講座2019

視聴期間：4月8日～5月30日

ふれあい地域医療センター 新任スタッフの紹介

看護師長 砂原 貴代美



4月に富山市まちなか診療所からふれあい地域医療センターへ異動しました砂原 貴代美です。地域の皆様と連携しながら、患者さんの思いに寄り添った病院・在宅間の支援、切れ目のない医療の提供を行えるよう努めて参ります。どうぞよろしくお願いいたします。

看護師 中田 祐花



3月から地域連携室配属となりました中田祐花です。病院の顔と言われている部署なので、内部・外部への対応はより慎重に調整して行動するべきと日々仕事を通して実感しています。まだまだ不慣れで皆さまにご迷惑をかけることもあると思いますが、努力してまいりますのでよろしくお願いいたします。

社会福祉士 島田 佳奈



4月より市役所障害福祉課からふれあい地域医療センターへ異動となりました島田 佳奈です。これから病棟のスタッフ、地域の皆様と連携をとりつつ、患者さんのためにより良い退院支援を行っていききたいと思いますのでよろしくお願いいたします。

社会福祉士 雨宮 里恵



新規採用職員の雨宮里恵です。医療ソーシャルワーカーは地域連携において非常に大切な役目だと感じます。そんな職務に就くことができ、責任を感じるとともに不安もありますが、いち早くワーカーとして貢献し、より良い支援ができるよう、尽力していきます。



院内の専門職員のご紹介

『その人らしく生きるために個々のライフステージに合わせて「食べること」を共に考え支援していきたい』

日本看護協会認定
摂食・嚥下障害看護認定看護師

山本 美絵



摂食嚥下障害の原因や要因には、急性期疾患や脳卒中の後遺症、全身の栄養状態の低下、口腔内の問題、薬の影響、食形態が合っていない、食事の環境や介助の仕方や食べるための体位の問題など様々なものがあります。又、加齢により心身の機能の低下をきたし、健康で自立した生活が送れる状態から介護が必要な状態へ「老いの坂道」を緩やかに下っていきます。同様に口腔や嚥下の機能も衰えることを理解しておく必要があります。

急性期病院では在院日数の短縮化がすすみ、限られた期間での関わりでこれらの様々な問題に介入し改善に導いていく必要があります。そのために退院後も地域と連携し継続した関わりが出来ることが必要となります。私は摂食嚥下・口腔ケアサポートチームの一員とし

て、患者さんの口腔衛生環境を整え口腔機能を維持・向上することで誤嚥性肺炎などの二次合併症を予防することに努めていきたいと考えています。そして、早期リハビリテーションによる摂食嚥下機能の改善が見込める患者さんでは、適切な嚥下評価と口腔機能管理を行い円滑な経口摂取へと導くことが、その後の回復期、慢性期へと移行していく際にも影響すると考えています。

更に、その人らしく今後の人生を過ごすためにどのような支援が必要か患者さんと地域と一緒に考えることも役割と考えています。

このように、個々の患者さんのライフステージに合わせて「食べること」への支援に取り組んでいきますのでよろしくお願ひします。

医師不在のお知らせ

※外来担当日の休診のみ掲載

5月

科名	医師名	不在日	科名	医師名	不在日
内科	家城	9日、23日	麻酔科	永川	30日
	清水	23日、24日		高木	30日
脳神経外科	毛利	17日	形成外科	宮下	16日、17日
整形外科・ 関節再建外科	澤口	10日、24日	産婦人科	大田悟	9日
	重本	24日	小児科	橋本	14日、20日
呼吸器・血管外科	瀬川	15日～17日	眼科	山田	27日
	土岐	16日、17日		高松	27日～31日
	武内	23日	耳鼻いんこう科	辻	8日
	山本	16日	頭頸部外科	杉本	28日
精神科	長谷川雄	24日	※その他、急に不在となることがありますのでふれあい地域医療センターまでお問い合わせください。 TEL 076-422-1112 (代) 内線 2168		

編集後記

今年は4月になっても雪が降り、冬が大変長く感じました。待ちに待った春は、あつという間に桜が咲き誇り、今では路上にきれいなピンクの絨毯が出来ています。

4月1日には、新しい元号【令和】も発表され、この「れんけいと支援」も平成最後の発行となります。令和には、「一人一人がきれいな花を咲かせる時代」という意味が込められているそうです。富山市民病院も一人一人が自分の花を咲かせられるように、日々精進していきたいと思ひます。

みなさま、今年度も富山市民病院、そして「れんけいと支援」をよろしくお願ひいたします。 野田



「れんけいと支援」に関するお問い合わせは、ふれあい地域医療センターまでご連絡ください。送付を希望されない方はお申し出ください。

TEL 076 (422) 1114 / FAX 076 (422) 1154
メールアドレス fureairenkei@tch.toyama.toyama.jp



ホームページ <http://www.tch.toyama.toyama.jp/> がん何でも相談室：メールアドレス shien@tch.toyama.toyama.jp